

滋賀県・東近江市／近江鉄道本線

ご か しょう

近江商人屋敷を再現！「五箇荘」駅

滋賀県・東近江市・五箇荘金堂(こんどう)地区は、江戸時代より「中山道」「伊勢街道」が通る立地のよさから、**近江商人**の**発祥地**として栄えてきました。

現在でも当時の蔵屋敷や庭園・寺社などが残る町並みは国の保存指定地区で、日本遺産にも認定されています。

その玄関口が近江鉄道「**五箇荘**」駅。商人屋敷を思わせる瓦葺の木造平屋建ては、ホームに降りた瞬間から江戸時代にタイムスリップしたかのようです。



2000年に改装された落ち着いた佇まいの無人駅。地名表記は「個」を使うのが一般的ですが、駅名は開業当時の表記「箇」をそのまま用い「五箇荘」となっているのだそうです。